

校長室だより *For Our Children's Smiles*



～ 子供たちの笑顔のために～



湖北小学校
第 21 号
2月2日発行
2月スタート号
文責 加藤理巳

～2月実りの春へ、心を一つに～



立春を過ぎ、暦の上では春が始まりましたが、まだ寒い日が続いております。保護者の皆様におかれましては、日頃より本校の教育活動に温かいご理解と多大なるご支援をいただき、心より感謝申し上げます。

早いもので、今年度も残り2ヶ月となりました。2月は、本校の学校教育目標である「やさしく、かしこく、たくましく」の総仕上げを行う、極めて大切な時期です。

① 「三つの姿」の総仕上げ

子どもたちは今、それぞれの学年の「まとめ」に一生懸命取り組んでいます。

やさしく: 2月末には「6年生を送る会」を予定しています。下級生は卒業生への感謝を、6年生は在校生へのエールを形にし、相手を思いやる心の集大成を見せてくれることでしょう。

かしこく: 各教科の学習も最終単元に入ります。「わからない」をそのままにせず、自信を持って次の学年へ進めるよう、一時間一時間の授業を大切にしています。

たくましく: 寒さに負けず、外遊びや体力作りに励む姿は、1年前よりも一回り大きく、頼もしく感じられます。

② 次のステージへの準備

6年生はいよいよ「卒業」という大きな門出を意識する時期です。6年間の学びを振り返り、最高学年としての誇りを胸に刻んでほしいと願っています。また、1年生から5年生にとっても、今のクラスで過ごす時間はかけがえのないものです。一つ上の学年への「進級」を見据え、自立心を高める指導を行ってまいります。

③ 教職員一丸となって

私たち教職員一同、子どもたちが「この学年でよかった」「この学校で成長できた」と胸を張って年度末を迎えられるよう、残りの日々を全力で伴走してまいります。

家庭と学校は、子どもたちの成長を支える車の両輪です。年度末の慌ただしい時期ではございますが、引き続き、お子様の体調管理や温かい励ましをよろしくお願いいたします。

短い3学期ではありますが、地域・保護者の皆様の温かい見守りとご協力を、本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。



6年生国語の学習より



1月避難訓練(不審者対応訓練)

(NEWS/TOPIX)

1月29日(木)順天堂大学スポーツ健康科学部 心身障害教育学研究室、尾高邦生先生が来校。来年度の本校の教育活動にスポーツ健康科学部の学生さんが、行事等のボランティアやパラスポーツ教室等ご支援・ご協力をいただけることになりました。

来年度の新教育課程もスタートにあたり、様々な挑戦を本校もしていきたいと考えています。どうぞよろしくお願いいたします。

